

大田原通信

大田原に住んでいて「当たり前」なことが移住者にとっては「魅力」に感じられることも。この通信では、毎月1回大田原の隠れた魅力をお伝えします。

大田原市移住・定住交流サロン通信



人とつながる場所を大切に
東京からの移住者

はるやま みつる
春山 充 さん

充さん（左から1番目）とご家族

東京・錦糸町で長年、炉端焼き店を営んでいる春山さん。コロナ禍をきっかけに家族とともに東京から大田原市へ移住し、2024年には大田原市中田原にリハビリデイサービスを開業しました。大田原で新しい挑戦を続ける春山さんに、移住のきっかけや挑戦への意気込みを伺いました。

東京で続けてきた「人と向き合う仕事」

春山さんは、東京・錦糸町で父の代から続く炉端焼き店の二代目として働いてきました。26歳でお店を継いでから30年近く経営を続けています。「継いだ当時は、準備もできていなかったけれど、やるしかなかった」と振り返ります。現在は大田原市に暮らしながら、月に数回、自宅と東京のお店を行き来しています。



東京で営んでいる炉端焼き店の店内

コロナ禍で見つめ直した暮らし方

転機はコロナ禍でした。営業制限が続く中で、家族と過ごす時間が増え、「もう少し落ち着いた場所で暮らしたい」と考えるようになりました。そんな折、奥さんが那須塩原で農業研修に参加したことをきっかけに、地方での暮らしを意識し始めました。いくつかの市町に問い合わせる中で、最も丁寧に相談に応じてくれたのが大田原市でした。移住体験施設も利用し、地域の雰囲気を知るうちに「ここなら」と感じ、縁のなかった大田原を新しい生活の地に選びました。



自宅の庭で野菜も育てています

流れに導かれた大田原への移住

「最初はお試しで賃貸に住もうと話していたのですが、空き家が気に入ってしまい、購入してしまいました」と笑顔で振り返ります。春山さんは大田原と東京を行き来しながら、奥さんはこちらでの仕事や、お子さんの通う学校でのつながりを通して、少しずつ地域に馴染んでいきました。「覚悟を決めて来たというより、流れに乗った感じでした。暮らしてみたら良かったです。それが続いています」。

大田原で始めた新しい挑戦

移住して数年後、春山さんは知人からフランチャイズのデイサービス事業を紹介されたのをきっかけに、新しい挑戦を始めます。「もともとこの地域に来たとき、車がないと生活が成り立たないことに不安を感じたんです。そんな環境の中で、車を持たずに暮らす高齢者が孤立してしまう姿を見て、人と関われる場所をつくりたいと思いました」と話します。

リハビリを通じて“元気”を届ける場所

こうして、午前と午後の二部制による半日型のリハビリデイサービスを開業しました。理学療法士や柔道整復師とともに、利用者一人ひとりに合わせた運動を行っています。「ただ預かる場所ではなく、体を動かして元気になってもらう場所にしたかった。体を動かすことはもちろん、人と関わる時間が増えるだけでも元気になるんです。通ううちに歩き方が変わる方もいて、元気になっていくのを見るのが嬉しいですね」と話す春山さん。



リハビリデイサービスの外観

人が集まり、笑顔が生まれる未来へ

「どうせ働くならば、人間関係のいい職場にしたいんです。ちゃんと稼げて、気持ちのいい会社をつくりたいですね」と春山さん。今後はこの様なデイサービス事業の展開を目指しています。「少し余裕ができれば、また人が集まれる場所もつくりたい。焼き鳥でも出してね」と笑いました。東京で大切にしてきた“人とのつながり”は、いま大田原でも、少しずつ広がっています。

【コンパスウォーク大田原】

営業日 月曜日～金曜日（祝日も営業）
営業時間 9:00～12:05/13:30～16:35
住所 大田原市中田原2089-41
TEL 0287-47-6100



HP

「移住者交流会のお知らせ」

移住者同士で、ゆったりお話しませんか？

地域のおすすめの場所を話したり、ちょっとした悩みを共有したり。美味しいおやつを食べながら、気軽に交流できる会です。

日時：令和8年1月24日（土）14時～16時

会場：じみじみ 大田原市住吉町1-3-3

参加費：1人1,000円

受付開始：12月10日（水）から12月24日（水）先着順

募集人数：10名

申し込み方法：大田原市移住・定住交流サロンまでお電話ください。

Tel：0287-23-8794（平日/9:00～17:00）



お問合せ

大田原市の移住相談窓口

大田原市移住・定住交流サロン

大田原市本町1-3-1 大田原市役所A別館2階

Tel：0287-23-8794（平日/9:00～17:00）

Mail：salon@ohtawara-ijyu.jp



ホームページ



Facebook



Instagram

大田原の暮らし、地域情報など発信中！

担当課：大田原市役所 総合政策部 政策推進課